

平成 30 年 2 月 8 日

報告者 田代、高井、土井、田中（悠）

## 第 14 回伴走型支援士 2 級認定講座

上記講座に参加しましたので、ご報告致します。

記

1. **日時** 平成 30 年 2 月 2 日(金)~4 日 (日)
2. **場所** 中央大学駿河台記念館
3. **主催** 特定非営利活動法人 ホームレス支援全国ネットワーク
4. **参加者** 田代、高井、土井、田中（悠）
5. **内容**

### ~1 日目~

- 13:00~13:05 主催者挨拶（ホームレス支援全国ネットワーク）
- 13:05~13:15 オリエンテーション（ホームレス支援全国ネットワーク事務局）
- 13:20~14:50 (1) 今日における生活困窮者問題について（稲月 正 北九州市立大学教授）
- 15:00~16:30 (2) 居住支援とは何か~実践と政策（高橋 紘士 一般財団法人高齢者住宅財団特別顧問）
- 16:40~18:00 (3) 記念講演「軒を貸して母屋に入れる」（手塚 貴晴 手塚建築研究所）



### ~2 日目~

- 9:00~10:10 (4) 伴走型支援論 I（奥田 知志 NPO 法人ホームレス支援全国ネットワーク理事長）
- 10:20~11:30 (5) 伴走型支援論 II（奥田 知志 NPO 法人ホームレス支援全国ネットワーク理事長）
- 12:30~13:50 (6) 居住支援に関する法と制度  
(本後 健 厚生労働省・援護局地域福祉課生活困窮者自立支援室長)
- 14:00~15:20 (7) 生活困窮者および住宅確保要配慮者に対する居住支援の課題  
(豊田 茂 (株)リクルート住まいカンパニー経営統括室)
- 15:30~16:50 (8) 空き家活用と地域づくり（園田 真理子 明治大学教授）
- 17:00~18:20 (9) 社会的不動産業による居住支援の最前線  
(水内 俊雄 大阪市立大学教授・垣田祐介 大分大学准教授)



～3日目～

- 9:00～10:20 (10) 高齢者に対する居住支援 (落合 明美 一般財団法人高齢者住宅財団調査研究部部長)
- 10:30～11:50 (11) 障がいのある人への居住支援 (友野 剛行 (株)あんど代表取締役)
- 12:40～14:00 (12) 母子世帯に対する居住支援 (葛西 リサ 立教大学所属特別研究員)
- 14:10～15:10 (13) 居住支援に関する先進事例紹介  
(豊田 茂 (株)オリコフォレントインシュア・栗田 将行 福岡市社会福祉協議会地域福祉課課長)
- 15:20～15:50 (14) 事例検討オリエンテーション (森松 長生 NPO 法人抱撲専務理事)
- 15:50～17:30 (15) 事例検討 (森松 長生 NPO 法人抱撲専務理事)
- 17:30～18:00 閉会



## 6. 所感

今回の講座を受講して、改めて相談者の抱える問題が多様化・複合化していることが理解できた。私たちが普段当たり前のように行う利用者支援が、実は伴走型支援と共通するものだと感じられた。

多様化した問題を解決するためには、他の社会資源と連携することが必須である。だがその一方で伴走型支援の目的は「問題を解決すること」ではなく、「相談者と共に伴走すること」そのものが目的であるという考えが新鮮であった。

この受講により伴走型支援の必要性を理解することができ、我々が支援の現場で日々実践している取り組みに近いものだと感じられたことから、日頃の業務に対する自信を持つことにもつながった。

支援の現場では経験のみならず、専門的な知識や素早い対応も求められてくることが明白であるため、今回得られた知識を活用し、さらに自己研鑽を継続していきたい。

以上